

2020年

公明党大和郡山支部



こうめい郡山 号外Ⅱ

発行元：福田 浩実 TEL 52-6874
村田俊太郎 TEL 20-2766
河田 和美 TEL 55-5531

市民相談は各議員まで

ご挨拶

政府において新型コロナウイルス感染症拡大に伴う緊急事態宣言が解除され、わが国全体が新たな生活様式を取り入れて行く社会に移り変わろうとしている一方、第2波・第3波の懸念も予断を許さず、完全終息の兆しも見えていません。そんな中、国では6月12日に第2次補正予算を決定しました。総額230兆円越えの事業規模となり、様々な経済対策や市民生活を守る予算となる事から、大いに期待をしています。本市においても、このような国の補正予算を余す事なく積極的に活用すると共に、今後も本市独自の支援策を拡充しながら、地域の経済活動や市民生活・子ども達の教育環境をささえる事に取り組んで参ります。



主な第2次緊急要望事項

- ・コロナウイルス共存の中での避難所運営マニュアルの改訂
- ・学校及び避難所に非接触型体温計やマスク・消毒液・フェイスシールドなどを配備
- ・小中学校の体育館にエアコンや空気清浄機の設置
- ・オンライン学習の環境整備とGIGAスクール構想の早期実現
- ・事業主への家賃支援給付金に、市独自の上乗せ支援
- ・飲食店以外の業種を対象に、プレミアム商品券の発行
- ・市立図書館に、本の消毒機の設置
- ・4/28以降に出生した子どもに対する特別定額給付金の支給

など全18項目

6月9日 上田市長に2回目の緊急要望書提出



新型コロナウイルス感染症と自然災害が並行して起こる現状を踏まえて、市内の避難所と防災倉庫の点検・視察を行いました。



現場第一主義！



第2弾！

市独自の支援策

地方創生臨時交付金 6億3,700万円 の内示が決定。
6月議会にて、2020年度補正予算が決定しました。(コロナ関連)

- ・ひとり親家庭支援金 → 3,777万円 一部「市民生活支援基金」充当
- ・高齢者ひとり暮らし見守り事業 → 850万円
- ・元気城下町さきモグチケット補助事業 → 追加販売 1,100万円(1万枚×1,000円) → [こちら](#)
- ・幼稚園・小・中学校感染症対策事業 → 2,950万円
- ・保育園等感染症対策 → 800万円
- ・放課後児童クラブ感染症対策 → 1,763万円
- ・うまいもんマルシェ → [こちら](#)
- ・ひとり暮らし大学生の支援 → 3,059万円 一部「市民生活支援基金」充当
- ・教育用備品購入費 → 9,045万円
- ・ハードウェア等保守委託料 → 7,216万円
- ・学校給食運営委員会補助金 → 2,055万円
- ・ひとり親世帯臨時特別給付金給付事業 → 1億4,633万円(国施策)

